

レトリック、意味と文脈の関わりの研究

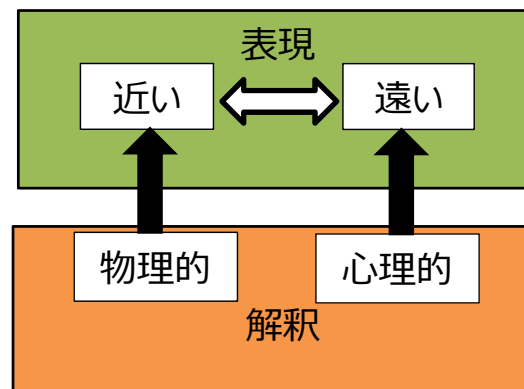
田岡 育恵 (たおか いくえ)
情報科学部 情報メディア学科 教授



用途・応用分野: 英語学、言語学

■ 研究シーズ概要

表現の意味について文脈との関係から考察している。最近の研究では、反対語が共起するオキシモロンというレトリックがあるが、その構造を追求している。「近くて遠い人」はその一例である。何故、反対語が共起して意味の矛盾を来たさないのか、それは反対語を持ち出す視点が異なるからである。オキシモロンの構造について論じ、相応する表現が英語にもあることを確認した。



「近くて遠い」の構造

■ 研究シーズの特徴

- ① 文脈と表現の関係の考察から、学生に英語を教える際に表現への関心を喚起することができる。
- ② 言語と認知の関係の考察から日本語と英語の比較ができる。

